

荒天中止となった
昨年12月7日のリベンジ開催!

国内外のヴィンテージカーの
まちなか展示 & パレード

希望者から抽選で
午後のパレードに
同乗のチャンス

お問い合わせ/
パレード同乗事前申込:
080-1927-0765 または
horii@designvis.jp(堀井)
(事前受付締め切り: 2月22日)

photo: 堀池輝雄



VOL.7

新町(暮らシック)Car まちなか博物館
2020 2月29日(土)
10:00 ▶ 15:30

会場: 佐倉市新町通り周辺 ※佐倉市駐車場での展示はありません。
後援: 佐倉市・佐倉商工会議所・公益財団法人佐倉市観光協会
特別協賛: 株式会社広域高速ネット二九六
主催: 佐倉城下町商店会・新町暮らシックCarまちなか博物館実行委員会
協力: サクラモータークラブ

① 新町暮らシックCarまちなか博物館 | ② 佐倉城下町商店会 | ③ 荒天中止

ドラゴンへの階段 第10回

《エッセイ版》

佐藤 洋祐

皆さん、こんにちは！これを書く今は暦の上では「春」、寒い日はあっても、日差しの中には温かさを確かに感じます。いろいろなことが「発(は)る(は)じまる(は)じまる(は)じまる」、体力も「張る」季節がやってきましたね！

さて、ずっとお話ししてきました「日本レコード大賞を狙うぞ!」という志(こころざし)も、そんな季節になりまた一段とやる気と新鮮さをまして目標に向かって精力的に臨んでおりますが、同時にいろいろなチャレンジをするに伴って、たまには失敗をやらかしてしまうことでもあります。やる気からまわりして、いつもなら出せるはずの音も力が入ってハズしてしまったり:

ここだけの話ですが、そんなことは実はよくあります、って、皆様に言っちゃいましたね!(汗)

そうしますと、こんな脳天気な私もさすがに落ち込んだり考え込んだりしまして、「もう少し目標を下げた方がいいかな」と思ったり消極的に考えてしまったりということもございます。



©TAKAKO&YOS-K

そうしますと、不思議や不思議!その直後に、今までどうしてもできなかったことや、頑張ってもギリギリでできるかどうかだったことが、ウソみたいに楽しく100%できちゃうってことがあるんです!諦めてしばらくたってからある日突然にすることもありますが、多くの場合は本当に直後に、ポンッ!音を立てるようにして!これって何でなんでしょう?それまでどんなに時間をかけて努力してもできなかったことなのに・・・

これは僕の推測だから全然大した根拠もないんですが、人って「諦め」た時にはじめて観えることがあるのかなって。今まで真っ暗だったものが、「諦め」たら「明らか」になっちゃうみたいにもしくは、いままで「こだわって」いたために一点からしか観れなかったものが、こだわりを捨てて軽くなっちゃうことでフワッと視点が浮き上がって全体が観えるようになっちゃうっ、とか。もちろん、それまでの努力があったからこそその大逆転劇であって、楽になった時にはじめてその蓄積がフルに活きるのかも知れないですね。とにかく、こうして目標をかかげて走っている時って、たまにこだわらるあまりに自分の心や視点が重たくなっちゃっていることがあるのかも。でも好機が巡ってきた時に、その重たいものをこだわりなくポイッと捨ててフワッと浮き上がってみる勇氣も必要なのかなって、いつも頭に入れておきたいものです、一生懸命な時はなおさら、ね。

《佐藤 洋祐(サトウ ヨウスケ)》

間はもう少し下げて楽に唄おうかな」とか、「この部分は本当はアップテンポで歯切れよくやりたいけど、演奏が難しいのから、ちょっとテンポを落としてゆっくりにした方がいいのかも」とか、ね。コテンパンにやられた後に、ちょっと冷静になって、いままで「こだわっていた」部分を一度「諦める」ってことです。

シャズミュージシャン。サククス奏者としてグラミー賞を2度受賞、ノミネートは4度。海外での活躍で世界的に高い評価を得た。その後2015年末千葉県に住まいを移し現在に至る。2019年より日本の歌を唄うシンガーとしても活動を開始。